

2014年9月29日

AGCの調光ガラスWONDERLITE® が欧州高級車のガラスルーフに採用 ～特殊コーティングと組み合わせた大型調光ガラスで、快適性の向上と省エネに貢献～

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）の調光ガラスWONDERLITE® が、9月27日に欧州と北米で発売された新型メルセデス・ベンツSクラスクーペ・オプション装備に採用されたことをお知らせします。対象オプションは、スイッチ操作によってガラスの色を透明からダークブルーに変更できる世界最大の調光ガラスルーフ「マジック・スカイ・コントロール」です。

【WONDERLITE® が採用された「マジック・スカイ・コントロール」】



[透明モード]



[調光モード]

今回採用されたWONDERLITE® は、調光素子技術（Suspended Particle Devices／SPD^{注1}）を用いた車両向け調光ガラスです。従来品の3倍の面積と特殊コーティングによる紫外線・赤外線カット機能により、自動車の快適性向上と省エネに貢献します。

■面積は従来品の3倍

従来の調光ガラスルーフの3倍の大きさがあり、車内に圧倒的な解放感をもたらします。外光の調節機能を持つ世界最大のパノラマルーフで、車内の快適性は大きく向上します。

■特殊コーティングにより紫外線や赤外線をカット

調光機能に加えて太陽光を制御する特殊なコーティング^{注2}を施すことにより、透明モード時でも日焼けの原因となる紫外線や暑さの原因となる赤外線をカットします。調光機能と特殊コーティングの効果的な組み合わせは、ドライバーに理想的な運転環境を提供し、エアコン負荷低減や燃費向上などの省エネにも大きく貢献します。

AGCは、今後もグループが持つ素材・技術の多様性を活かしながら、環境負荷の低減と快適な生活・空間の実現に貢献する高付加価値製品を提供していきます。

以上

注1：合わせガラス内部の微粒子を電圧により整列させてガラスを透明にする調光素子技術

注2：太陽光線エネルギー制御による遮熱性を大きく向上させるガラス表面の金属薄膜コーティング

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子(株) 広報・IR室長 小林 純一
(担当：石橋、杉山 TEL：03-3218-5603、E-mail：info-pr@agc.com)